

山口県獣医師会会報

Monthly Report of the Yamaguchi
Veterinary Medical Association

第 730 号 令和 4 年 3 月

ペットとの同行避難訓練の実施について

県庁支部 三保裕和

(山口県環境生活部生活衛生課)

災害時には、何よりも人命が優先されることは当然ですが、近年は、ペットは家族の一員という意識が一般的になりつつあることから、ペットと同行避難することは、動物愛護の観点のみならず、飼主である被災者の心のケアの観点からも重要です。

また、飼主責任による同行避難を前提としながらも、非常時における個人での対応には限界がある場合に備え、飼主を含めた被災者全体が安全・安心に避難生活を送るためには、自治体等による飼主への支援体制等の整備が必要とされています。

県では、令和 3 年 3 月に改定した山口県動物愛護管理推進計画において、「飼主に対する、災害時における同行避難の準備や所有者明示措置の実施等の普及啓発の推進」を具体的な施策に掲げています。

災害発生時の避難所へのスムーズな同行避難の重要性を飼主に対して啓発するとともに、市町等が運営する同行避難場所の運営体制や飼養管理環境についての確認・助言を行うことを目的として、今年度から、災害時を想定した同行避難訓練を実施することとしました。

今年度は、避難所へのペットの受入れを検討されていた山陽小野田市の須恵東自治会（避難所：山陽小野田市立山口東京理科大学）において、同行避難訓練の実施について積極的に応じていただき、昨年 12 月 12 日に、県獣医師会及び市との共催により、同自治会の避難訓練に併せて同行避難訓練を実施しました。

訓練では、ペットの飼主専用窓口を設け、犬猫合計 8 頭の受付を行い、ペット避難場所において収容する訓練を行いました。

ペットの収容後は、動物の健康管理についての飼主への支援の参考手法として、獣医師（宇部厚狭支部の野見山真吉先生）による巡回相談を行いました。

同自治会では、ペットの避難場所について、現在検討中であったため、テントを仮の避難場所として訓練を実施しました。テントの中にリード等でつな

ぐ場所を設けることは困難であったため、犬はケージに収容しました（本来は、ケージは必要に応じ飼主等で準備していただきますが、今回は県で用意）。また、テントの四方をブルーシートで覆い、ケージごとにタオルをかぶせる等、可能な限り、収容犬猫のストレス軽減を図りました。

また、訓練参加者に対して、同行避難や避難への備えの必要性について説明を行った後に、しつけやマイクロチップ装着等の所有者明示の必要性について、動物愛護センターのモデル犬による実演を交え、啓発しました。

収容訓練では、2 頭の犬が、ケージに入ることができず、リードで係留することになりました。また、いつもと違う環境の中で吠え続ける犬がおり、それについて「かわいそう」という声もありました。同行避難所においてケージ等の中での飼養管理が求められる場合は、普段からケージに慣れさせる等の飼主によるしつけが必要となること、避難所は動物にとって決して快適ではない旨の理解が必要なことなど、継続的な啓発が必要であることを確認できました。

訓練終了後には、参加者にアンケートを実施しました。ペットの飼主から、当該地域に同行避難所があること、自治体や獣医師会による支援体制があることへの安心感や実演を交えた啓発内容への理解が進んだ旨の感想を、避難所運営側から、ペット避難場所の検討に必要な事項を確認できた旨の感想を、ほかにも参加者から今後の取組の参考となる意見等を多数いただくことができ、有意義な取組になったと感じています。

県では、引き続き災害時の動物救護等に関して、関係機関との連携体制を整備するとともに同行避難訓練を実施すること等によって、市町や県民への啓発の取組を推進していくこととしています。

今後とも、災害時における対策等、県との連携に御協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。



【同行避難訓練の様子】

ペットと同行避難するにあたって (飼主用)

自治体による災害時のペット対策での支援は、しつけや健康管理など、平常時に飼いが十分な飼養管理の責任を果たしていることが前提となっています。そのため、健康面やしつけを含めたペットの平常時からの適正飼養が最も効果的な災害対策となります。

飼主の役割とは、災害に対する「十分な備え」をするともに、常に飼養者の責任を果たす「心構え」を持つ必要があります。



ポイント1 住まいや飼養場所の防災対策

- (1) 家具や飼育ケージの固定、転倒・落下防止等の対策を実施する。
- (2) 屋外飼養の場合は、外扉やガラス窓の近くでの飼養を避けるなど、飼養場所の安全を確保する。
- (3) ケージなどペットの避難場所（隠れ場所）を確保する。

ポイント2 ペットの健康等の管理としつけ

- (1) 日頃からペットの健康状態に注意する。
- (2) ペットに各種予防接種やノミ・ダニなどの外部寄生虫の予防・駆除を実施する。
- (3) 治療記録やワクチン接種歴などを記載した健康手帳等を準備する。
- (4) むやみに吠えない、キャリーバッグやケージに慣らす、他の動物や見知らぬ人に友好的に接することができる、決められた場所で排泄ができる等のしつけを行う。
- (5) ペットに不妊・去勢措置を実施する。

ポイント3 ペットの逸走防止と所有者明示

- (1) ペットが逸走しないよう確実な係留等を実施する。
- (2) ペットが行方不明にならないよう所有者明示措置（鑑札、迷子札、マイクロチップの装着等）を実施する。
- (3) 万が一、ペットが逸走した場合に備え、最寄りの保健所や警察署の連絡先を確認する。



ポイント4 ペット用備蓄用品の確保

- (1) ペットフード、水、食器等の給餌用品を準備する。（ペットフードと水については、少なくとも5日分）特に、療養食などの特別食を必要とするペットの場合は、更に長期間分を用意する。
- (2) 予備の首輪、リード、ケージ又はキャリーバッグ等の飼養用品を準備する。
- (3) ペットシート、猫砂等のトイレ用品、排泄物の処理用具等の衛生用品を準備する。



ポイント5 ペットとの同行避難への備え

- (1) 災害時の緊急避難場所、受け入れ可能な避難所及び避難所までの避難ルートを確認する。
- (2) 避難所が被災している場合や避難所へのペットの同行が不可能になった場合の避難先、ペットの預け先について検討する。
- (3) 近隣の飼主同士での協力体制を構築する。
- (4) 避難訓練への参加、家族単位での同行避難訓練（シミュレーション）を実施する。



ポイント6 避難所に入るに当たって

- (1) 避難所にはペット用備蓄品等の備えがないことから、事前に準備したペット用備蓄用品及び健康手帳を持って、同行避難する。
- (2) ペットは、可能な限りキャリーバッグに収容した状態で同行避難する。
- (3) 避難所において、ペットは限られたスペースでの飼養となることから、ペットにとって決して快適な環境ではないことに留意する。避難所での飼養に不安のある場合は、事前に検討した預け先にペットを預ける。
- (4) 避難所のペット収容スペースには、自身のペット以外のペットもあり、中には飼主以外には馴れていないペットもいることから、不用意に触れることが無いように注意する。
- (5) 避難所において、ペット同士のトラブルを避けるため、自身のペットと他のペットが不用意に接触することが無いように注意する。



山口県環境生活部生活衛生課

【飼主への啓発リーフレット】

新型コロナに感染したので休業したはなし

徳山支部 三 谷 藍

(三谷獣医科病院)

新型コロナオミクロン株が猛威を振るった第6波真っ只中の1月、突然私は濃厚接触者となりそのうち自身もコロナ陽性者となりました。実家家族からの感染経路が疑われたため、病院も休業することになり各関係者様にご心配とご迷惑をおかけしました。今回は実際コロナ陽性者になった病院経営者の視点で当時やっていったことを備忘録の意味も兼ねてつらつら書いてみようと思います。

【濃厚接触者の定義】保健所の説明では濃厚接触者に該当するか否かの定義は「発症2日前の期間から2m以内で15分以上一緒に食事をした者」だそうで、該当者は決められた期間は極力外出を控え必要な外出でも感染対策を徹底した上で直接人としゃべらないこと、また対面の業務には当たれないと指示がありました。裏を返すと職場が同じでも一定の距離を保って食事を摂る事で濃厚接触者には該当しなくなり、たとえ獣医師不在でも無症状であれば動物看護師のみ常駐させることで物販や継続薬の処方が可能になります。当院では普段、私を含む獣医師は病院の2階部分、看護師は1階部分でそれぞれ別に昼食を摂っていたので幸い彼女たちは濃厚接触者に該当しませんでした。

濃厚接触者となった私は自身の検査結果が出るまでに早急な決断を同時多発的にしなければならぬ立場に置かれました。①濃厚接触者になった旨を公表すべきか②経過が思わしくない患者をどうするか③休診のまま受付業務は続けて療法食や継続薬をだしてもらるか完全休業にするのか、などです。

正直①に関しては時節の空気を読んで決めるしかないと思いました。去年の今頃に同じ状況になっていたなら公表する勇気があったかな…とも思いますが、現時点では県東部が全国に先立って感染爆発を起こした契機から病院の正面に濃厚接触者（のちに陽性者に変更）が院内で認められた為の臨時休診とわかるような形でポスターを掲示しました。それから②に関しては近隣の同業の先生の助力を得ること

でなんとかなりました。濃厚接触者が判明した頃にたまたま近隣の先生から連絡があり、事情を察した上で早く休診中の患者の対応を申し出てくださいました。普段なら毎年支部の総会で話す機会もあるのですがコロナ禍でそれもしばらく中止となっていた中でのことです。電話口から聞こえる“お互い様だから”の優しい言葉にとても救われた気がしました。また診療再開直前に休診中に診てくださった症例の検査や治療経過を引き継いで下さり、本当に助けていただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。そして②の目途がついた段階で③は完全休業の形をとることに決めました。非濃厚接触者の看護師も念のためPCR検査を受けてもらいましたが結果報告に4-5日かかるのでその間は少なくとも休業すべきと思ったからです。また任意のPCR検査も山口県が実施している無料検査があることを事前に知っていると不要なコストも抑えられるので、常に最新の地域情報に気を配っておく必要性も感じました。

そして次はスタッフに頑張ってもらってこの先10日間の診察予約と継続薬を取りに来ると予測される飼い主さんに電話をかけまくってもらいました。優秀なことに電話がつながらなかった3件を除いて100件以上を2時間ほどでさばいてくれ、そのうちに私の検査結果が陰性だったと分かったので一安心。スタッフにそれぞれ自分の家族への説明をお願いして帰宅させました。休業中はスタッフも自宅待機を指示し院内スタッフ専用SNSで朝晩体調報告をすることとともに、今後の方針は追って報告しますと伝えました。ここまでが濃厚接触者とわかってから数時間のできごとです。正直自分にも自覚症状らしいものは全くなかったのですが、張っていた糸が切れるようにどっと疲れと不安に襲われました。

翌日も無症状だったので無人の職場へ出勤し業者からの納品の受け取りや配達員へ置き配をもらう旨を伝えたり、電話対応と薬や療法食がどうしても必要な飼い主さんには濃厚接触者になっている事を

説明したうえでそれでもいいならと、院外に受け取りボックスと消毒スプレーを設置し、各自消毒して持って帰ってもらいました。このまま続けられるかと思ったのですがその2日後、私の熱は突然38.8℃まで上がり関節と喉の奥の痛みが現れて再度PCR検査の結果陽性となりました。時を同じくして看護師の検査も一人は陰性、一人は陽性と判明。幸い陽性の方は同居家族はおらず症状も味覚がない程度で保健所からも自宅療養の指示でしたので引き続き療養してもらいました。陰性がわかった方には健康状態を注意深く聞いて、問題ないとのことだったので休業は5日目で終了し、翌日から受付業務を再開しました。私が陽性者になってしまったので、就業規制は数日延長。予約の再度変更の電話と休業ポスターの訂正、それから急患の電話を受けたら提携病院への案内と物販など仕事量はあったと思うのですが文句の一つも言わずよくやってくれました。

そして現在。診療再開して2週間がたちますが、

幸いなことにみんな揃って仕事に忙しい日々を送っております。心配していた風評被害的なものはみじんも感じず、飼い主さんからは大変だったね、と温かい言葉をかけていただいて本当に涙が出るくらい胸が熱くなります。現状第6波では県外にでるなどの特殊な状況でなくてもコロナは突然やってきて、そのまま仕事ができなくなる状況に追い込まれます。私は濃厚接触者の定義からしっかりと理解しておらず今回のことで初めて知りました。正直いろいろその時は焦ります。見落としもきつとあります。政府の対策方針も日々変化していく中で、職場や家族に濃厚接触者や感染者が出たとき制限の中でどう動けるのか、普段の会話でも職場内で情報収集や意見交換を行って、ある程度のマニュアルを各病院で事前に作成しておく必要性を強く感じました。また近隣の先生方と事前にそういった話をつけておくとは本当に心強いです。私たちの経験がどなたかの万が一の時にお役に立てれば幸いです。

「日本で生まれたパルスオキシメーター」

山口支部 中間 實徳

(山口大学名誉教授・東亜大学獣医看護学コース客員教授)

先日届いたAnesthesia Network (Anet Vol.26. No.1.2022:大阪市立大学医学部麻酔科学講座編集)に、標記の題目で順天堂大学・釘宮豊城・名誉教授とケイ・アンド・ケイジャパン株式会社・久保田博南・代表取締役共著の記事が掲載されていたので、その要旨を中心に紹介し、パルスオキシメーターについてインターネットで検索し纏めてみました。

人も動物も、クリティカルケア領域では、これまでのモニタリングとしては、体温、脈拍(数)、呼吸(数)、血圧でしたが、現在では末梢動脈血酸素飽和度(Arterial Oxygen Saturation:SpO₂)は、モニタリングにおいて重要な地位を占めていて、これを測定するパルスオキシメーター(Pulse Oxymeter)の役割は「5番目のバイタルサインのモニタリング装置」とも言われています。

このパルスオキシメーターの開発の歴史をたどる

と、日本で生まれた後に、米国を経て日本で再び開花するという数奇な運命が浮かび上がります。このパルスオキシメーターの父と言われる人は、日本光電工業株式会社の青柳卓雄博士であります。同博士は、新潟県長岡市生まれで、新潟大学工学部電気工学科に在学中、トランジスタ技術を研究し、島津製作所でAD-DA変換機(アナログ変換回路からデジタル信号に変換する回路)の開発に関わり、後に日本光電へ転職しています。そこで、パルスオキシメーターの着想となるWood方式のイヤ-ピースオキシメーターの欠点を改良し、光学的に2つの波長で安定的に酸素濃度を計測する方法論を導き出しました。その要素は、①動脈血中の酸化ヘモグロビン(O₂Hb)が赤色で、還元ヘモグロビン(RHb)が黒色を呈する。②経皮的に血液に赤色光と赤外光を当てると、両者で吸光度に差が出る。③上記の差異を演算することにより、動脈血中の酸素濃度が算出できる。ということ

から、製品の試作を行いました。その後、この商品開発は米国で行われ、実用化は日本という完成品が誕生します。

青柳博士らの特許出願（1973年3月）とほぼ同時期の同年4月に、当時のミノルタカメラの小西雅一郎氏/山西昭夫氏らによって「オキシメーター」が出願されていました。1975年、日本光電の臨床試験用の「オキシメーター」を開発した2年後の1977年にミノルタが商業ベースでは世界初のパルスオキシメーター「OXIMET-1471」を発売します。しかし、国内では評価されることはなく、早々に発売中止となります。

日本光電は耳式のセンサーを使っていましたが、ミノルタは指式のセンサーを採用しています。これこそが山西氏のアイディアであり、これが現在の世界数百社が競うパルスオキシメーターの中心技術になっており、実用化面で世界に貢献することになります。

海外で有用性が広まるにつれ、技術の逆輸入が起こり、日本国内でも再び成長をはじめました。現在では、日本国内市場だけで年間100万台程度出荷(コロナ禍で劇的に出荷台数が増加)される小型実用機があらゆる領域で活躍しています。

青柳博士と山西氏のパルスオキシメーター創始は、米国の麻酔領域や新生児領域での有用性を確認したカリフォルニア大学サンフランシスコ校のSeveringhaus名誉教授によって、世界に向けて紹介されました。この栄誉は米国麻酔博物館に両氏の写真と共にパネル展示されています。また、同コーナーには2015年に青柳博士が、米国電気電子学会(IEEE)から日本人として初めて授与されたメダル(レプリカ)も展示されているとのことです。

医科向け用途として、最も重要なものは全身麻酔時に患者が酸素を正常に取り込んでいるかどうかを可視化できることです。生死を左右する手術麻酔において、「命を見守るモニタリング機器」として、パルスオキシメーターは不可欠な機器となっています。パルスオキシメーターは酸素飽和度を監視するための非侵襲的な方法で末梢酸素飽和度(SpO₂)の

測定を、侵襲的な動脈酸素飽和度(SaO₂)測定値との誤差は2%以内であるとされています。今では新型コロナウイルスによる肺炎の重症化のモニタリング機器として大活躍中であり、通常の生活において、SpO₂は正常値で96-99%とされています。肺機能が低下して正常に酸素が取り込めないと息切れなどの症状が現れる「酸欠」状態となります。

2021年10月には、米国麻酔学会から青柳博士に学会栄誉賞が贈られたとのことで、これは日本人として初めての受賞とのことです。なお、同年6月には、Severinghaus名誉教授と青柳博士が相次いで逝去されたとのことです。もし、ご二人が現在までご存命であれば、ノーベル賞を受賞されたであろうとインターネットの関連記事に出ています。

なお、日本生活習慣予防協会によると、喫煙が主原因の慢性閉塞性肺疾患(Chronic Obstructive Pulmonary Disease: COPD)は日本で530万人の患者がいて、これによる死亡者は年間18,500人余(2017年)となっています。これまで、「慢性気管支炎」や「肺気腫」と呼ばれていた疾患は、これを纏めて慢性閉塞性肺疾患(COPD)と呼ぶようになったとのことです。この患者にも早くからパルスオキシメーターを使って、動脈血中の酸素濃度を測定し、早期に治療を行えば死亡者を減らすことになるでしょう。

パルスオキシメーターはアマゾンなどの通販で数千円位から入手できます。



パルスオキシメーターの父・青柳卓雄博士
(1936年2月-2020年4月)

リレー随筆

ライフイズビューティフル

徳山支部 白 永 伸 行
(シラナガ動物病院)

ムロツヨシという人気タレントが40年ぶりに生き別れた母親と再会したというニュースを知りました。最近こんな表に出にくい出自の話も多様性や未来志向の観点からオープンにする時代になってきましたので、似たようなエピソードを持つ私の話もしてみます。

北九州生まれの私ですが1歳の時に母親が蒸発しました。母親は当時21歳で蒸発理由は父親のDVでした。私が4歳の時には父親が再婚して、新しい母親はそれなりに接してくれた覚えがあります。私は実の母親と接することをよく知らないからあまり違和感がなかったものの、大人になって聞いたところ、2歳上の兄は母親がかわったことに記憶があり新しい母親もかなり気を遣っていたようでした。それから妹が2人いますが、実のところ全く私と顔が似ておらず、今では完全に母親共々そっくりなので4人兄弟で親父そっくりの兄貴だからで私だけ顔のルーツが不明でした。小1の時に土建会社「白永組」を興した祖父が亡くなりました。2代目の親父は会社を焦がし、私は小4で貧坊ちゃまになりました。ちなみに大事なことなので繰り返しますが「白永組」は土建会社です。そして闇落ちした私は叔母の家に中学から入り浸りました。母親代わりの叔母は実母がいなくなっただけの私の面倒を見てくれて、まさに育ての親であります。叔母は俗にいうあばずれで、共に行動すると悪そうなことをすべて教えてくれた師匠でした。しかしとても働き者で仕事を複数掛け持ちし、私もバイト代を搾取されてでも色んなところについてまわりました。だから色んな職業の人や様々な所得層の方々とも知り合いになれたし、今でもこの経験があるからこそコミュ力がついたと思います。また人の面倒見がよく、いどこに当たる子供達も当然の流れで育ち、家は悪い連中の常にたまり場でしたが、今考えたらそこに入り浸ってよく進学校に入れたものだと思います。でもそこでいわゆる素行が悪い連中も人間根っこはそんなに変わらないことも知れたことが財産です。

家庭が貧しかったので、手に職をつけて稼げる事業を興せそうな職種として獣医師になろうと狙いを定め、浪人できないので確実に入れる山口大学に入学しました。大学時代に仕送りはなく、奨学金とバイト生活でした。授業料は低所得家庭の免除申請ができます。しかし親父が会社を焦がした理由にもなりますが、人に頭を下げられないプライドの高い人間で酒からの暴力というパターンで仕事をせず、今と言うニートの先駆けでした。だから授業料免除には民生委員の判子が必要だけど、いつもけんかをしてしまい完全な役立たずでした。またギャンブル借金DVで親父とは我々子供達は愛想を尽かし、私も父

親を尊敬できないから違う道に進むことができました。少しでも尊敬できれば親父のマネをする道に進み、獣医師でなく堀すれすれを歩いていたかも知れません。しかもそんな親の子である自分にもそんな一面があるのではと自分制御に注意して生きてきました。

結局小動物臨床に進むのも動物を救いたいとか強い動機もなく、不遇な少年期からの脱却が目標でした。何もないのに開業するにはどうすればいいかを考え、今の小動物臨床の勤務医志向とは異なりますが、とりあえずプロフェッショナルを目指して実力をつけておけば人生どうにか転がれる程度にしか考えていませんでした。そして幸運にもよき師匠に出会うことができました。その方々に師事するうちに一番学んだのはとにかくショートカットや簡略、楽をするために狡猾や邪なことが浮かんできても、結局真ん中に居続ける努力をすることが一番の最強の近道だということでした。王道というのでしょうか。そうやって「運と縁と恩」を大事にしていくうちに少年期からの呪縛がはずれると様々なことが好転するようになりました。

その一つに山口県の小動物臨床で活躍されていた山県浩海先生（現在那覇在住です）をご紹介いただき、動物病院を継承して開業するチャンスを授かり、大学時代を過ごした山口県に戻り周南市で20数年、人生で一番長く居住することになりました。

前フリが長くなりましたが5年前の話になります。1通の封書が届きました。名前は知らないが岡山からです。どうせクレームかなんかだろ？と思いながら読んでみると「私はあなたの母親です」とかいてありました。どうやら実母が私をネットで見つけたそうです。自分の謄本を見る折に死亡とはなかったので遠いどこかで暮らしているのだろ？ぐらいにしかなっていませんでしたが突然で驚きました。早速岡山に会いに行きました。顔がそっくりでした笑。母親は家を出てからの人生をすべて教えてくれました。逃走後岡山にすむことになったが、再婚したご主人の実家がなんと新南陽というではないですか。数年前に他界するまで実家に、すなわち周南市に年1回は家族で訪れていたそうです。そういえば私が大学卒業して一番長く勤めていた勤務先が岡山です。つまり45年ぶりに再開した母親とはお互いが知らずに近くをすれ違っていた？ことになっており、こんなことがあるのかと人生で一番驚きました。出会いは必然とはよく言いますが、この期に及んでアプローチしてきた母親に「もう寿命が長くないのか、それとも金銭的に困っているのか？」と失礼なことを最後に聞きました。しかし母親はずっと子供の消息を探していたらしく、70代になってもモ○バーガーの

バイトをできるほど健康に問題はないとのことでした。それから一緒に旅行も行ったたり、私の家族も紹介しました。交流は今でも続いています。

現在、不遇な少年期を過ごした私が立てた将来の目標がだいたいクリアでき、実母がでてきたというご褒美も頂きました。私の人生これで終わるわけはありませんが、母親の愛を知らないことなど、どこかで抱えていた闇も人間形成の肥やしにして生きてきた甲斐があるのだなあ実感する言葉を探していたところにある映画を見ました。

「Life is Beautiful」
人生とは美しいですね。

次のリレー随筆は防府支部ファミー動物病院院長新田直正先生に托します。なおリレー随筆は若手や県職員の同じ方が何周も回ってくると言う不平をよく伺いますので、山口県獣医師会を長年支えていただいた50歳以上のあまり順番が回ってこないようなキャリアのある先生に色々含蓄のある随筆をお願いしてもらえようまわしてくれたら幸いです。

令和3年度第2回支部長会議開催報告

常務理事 酒井 理

令和4年2月17日に開催を予定していた第2回支部長会議は、県内全域を対象にまん延防止等重点措置が適用されたため、書面開催としました。

会議の議題は、「令和3年度事業の進捗状況について」「今後の事業推進について」「連絡事項(情報提供)について」で、説明資料を送付し、意見を求めました。

支部長からは、「愛玩動物看護師試験に関する情報を提供して欲しい」、「新たなマイクロチップ(以下「MCという。」)制度で、獣医師がMCの読み取りができなくなるのは不合理」、「新たなMC制度や愛玩動物看護師法に関する情報を会員に提供して欲しい」等の意見が寄せられました。

このため、最新の情報として、支部長会議で配付した(公社)日本獣医師会の説明会資料を紹介します。

《マイクロチップ(以下「MC」という。)装着・登録義務化について》

○MC登録のイメージ

- ・現在、A I P Oに登録された犬猫が270万頭あるが、日獣の希望が受け入れられずに、令和4年6月から販売される犬猫へのMC装着と登録が義務づけされる新制度は、A I P Oの制度とは別に運用される・登録料金はオンラインで1頭300円、紙申請で千円・A I P Oの制度は存続して、加入は任意だが、登録料金が1,050円
- ・A I P Oの制度では迷い犬などの場合、獣医師がMCリーダーで読み取り飼主を確認することができたが、新法定登録制度では獣医師による検索ができなくなる

○MC装着・情報登録の流れ

- ・3段階に分かれており、まず①犬猫の繁殖業者が、獣医師にMC装着を依頼し、獣医師がMC装着証明書を発行する。今後証明書の様式が示され、証明書発行料金は、獣医師が各自設定できる
- ・繁殖業者が、MC装着証明書を添えて、日獣にMC情報登録申請を行い、登録証明書が発行される。
- ・繁殖業者は、登録証明書を添えて、犬猫を②ペットショップに販売し、ペットショップは、日獣に所有者の変更登録申請を行い、日獣が登録証明書を発行する

- ・ペットショップから犬猫を購入した③一般所有者は、日獣に所有者の登録変更申請を行い、日獣が登録証明書を発行する

- ・それぞれの手続きにオンラインでは、300円ずつの手数料が日獣に支払われる仕組み

○狂犬病予防法の特例(ワンストップサービス)

- ・本年6月から、新たなMC制度に登録された犬については、狂犬病予防法に基づく犬の登録が免除され、犬の登録鑑札の装着が免除される
- ・狂犬病予防事務を行っている市町村が参加希望すれば、市町村が日獣のMC登録データを入手し、市町村の犬の登録台帳の整理ができる
- ・市町村が参加を希望しない場合は、従前どおりの対応となる

○MCに係る地方獣医師会の役割

- ・従前の日獣の説明では、新たなMCに関する事業に地方獣医師会を絡ますとしていたが、国からの業務を地方獣医師会に委託することができなくなり、地方獣医師会の法定な位置づけはされていない
- ・犬の登録に関する事務を自治体から委託されている一部の地方獣医師会では、新たにMCの登録に関する事業が追加されるが、それ以外の地方獣医師会は、MCの重要性や制度の普及のみとなる

《愛玩動物看護師法について》

○愛玩動物看護師の業務範囲のイメージ

- ・獣医療の業務範囲の内、手術やX線検査、診断等診療にあたるものは、獣医師のみ実施可能
- ・獣医師の指示の下に行う採血や投薬、MC挿入などの診療の補助が獣医師に加え、愛玩動物看護師が実施可能となる
- ・入院動物の世話などの愛玩動物の看護と、グルーミング、爪切りなどについては、愛玩動物看護師以外にも実施が可能

○愛玩動物看護師法の施行スケジュール

- ・国家試験、予備試験の試験機関に指定された(一財)動物看護師統一認定機構が、実施する予備試験が令和4年11月、本試験が令和5年2月に予定されている

○愛玩動物看護師の受験資格

- ・①これから大学、養成所に入る人、②これらの卒業生、③未就学者等の区分で登録までの方法が異なる
- ・一番人数が多い現任者の特例措置では、5年以上の実務経験がある者は、講習会を受講した後に予備試験を受験し、合格者が国家試験を受験できる
- ・この措置は、期限が限られており、法施行から5年以内、つまり令和9年4月末までに、予備試験に合格する必要がある
- ・令和9年4月末までに予備試験に合格すれば、令和9年5月以降も国家試験を受けることができる
- ・認定動物看護師取得者は、講習会の受講科目の免除がある

○実務経験の証明

- ・実務経験は、雇用契約に基づき業務した期間で、例えば週1日の勤務でも5年間あれば認められ、また、連続して5年でなくても、業務に従事した期間が通算5年以上であれば良い
- ・実務経験の証明は、事業所の代表者つまり、動物病院の院長先生が証明することになる

○愛玩動物看護師の診療保護業務の範囲

- ・薬事法に規定されている調剤やX線撮影は、獣医師のみができることとされている
- ・愛玩動物看護師は、獣医師の指示の下に診療の補助

を行うが、あらかじめ診療計画が立てられている場合や心肺蘇生措置が必要な場合は、獣医師の具体的な指示を求めないとされている

○国家資格を持たない現行の動物看護師等の呼称

- ・現任者は、令和4年5月1日から半年間は動物看護師という名称を使用することが可能であるが、それ以降は資格取得者しか名称を使用することはできない
- ・愛玩動物看護師等の名称の使用制限に伴い、国家資格を持たないスタッフについて、今後、日本獣医師会の小動物臨床委員会等で、次の「想定される考え方」を踏まえ、適当ではない呼称を例示する予定「想定される考え方」次のような語句を含む呼称は疑義が生じる可能性「看護」「ナース」「獣医」「診療」「保健」「助産」「准看護」

○小動物診療施設等における安定的な診療供給体制の維持

- ・雇用主である獣医師は、現職のスタッフが、講習会の受講、予備試験・国家試験の受験に円滑に対応できるよう、積極的に支援する必要がある

以上が説明会の概要です。説明会資料及び質疑応答は、本会ホームページに掲載しています。

お願い

会員異動報告について

人事異動等で、会員の住所等の変更があった場合は、すみやかに所属支部事務局に「会員異動通知書」を提出してください。手続きが遅れると、「日本獣医師会雑誌」をはじめ、(公社)日本獣医師会や本会からの通知等が届かなくなりますので、よろしくをお願いします。※様式は本会ホームページに掲載

お知らせ

令和4年3月の主な行事

- 3月10日(木) 13:30～ 令和3年度第1回山口県獣医師会館検討会議(県獣会館)
- 3月17日(木) 13:30～ 令和3年度第4回理事会(県獣会館)
- 3月20日(日) 10:00～ 令和3年度第2回小動物講習会(防長苑)

事務局だより

2月2日 ・山口大学獣医学推進連絡協議会(オンライン)

2月24日 ・獣医学術中国地区学会会場調査(山口グランドホテル)

2月17日 ・第2回支部長会議(書面開催)

2月24日 事業推進会議

2月22日 ・会報編集委員会(県獣会館)

次回編集委員会 3月29日(火) 13:30～

山口県獣医師会会報 第730号 令和4年3月10日(毎月1回発行)

発行所 (公社)山口県獣医師会(〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1080-3)

編集責任者 上田晋平

電話(083)972-1174 FAX(083)972-1554

発行責任者 田中尚秋

e-mail:yama-vet@abeam.ocn.ne.jp

http://www.yamaguchi-vet.or.jp

印刷 コロニー印刷